

亀虫 (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W/C

時間 61分

初公開日 2003/11/08

公開情報 ロサ映画社=OPALUC

【解説】

初のビデオ作品「VICUNAS (ビクーニャ)」が、水戸短編映画祭グランプリに輝き高い注目を集めた富永昌敬監督が、とあるコンペ出品を目的に仲間うちで気楽に撮り上げた1本がきっかけで生まれた連作短編。「亀虫の兄弟」「亀虫の嫁」「亀虫の妹」「亀虫の性」「台なし物語」の5編からなる。

東京都内を東西に横切り、関越道へと繋がる道“目白通り”。「亀虫」は目白通り沿いに繰り広げられる、ある“兄弟”の、“嫁”の、“妹”の物語。夫婦喧嘩の末、家を飛び出した“か一君”は復讐を誓って家へと戻る。ところが、そこには宿敵である妻の姿はなく、代わりに、上京してきた幼馴染みの“たかお”がいた。思わぬ再会にも、突然訪ねて来たたかおの目的がよく分からず訝るか一君。実際、たかおの言動は怪しいところがいっぱい。長い押し問答の末、たかおはついにある衝撃の事実を告白するのだった…。

【クレジット】

監督 富永昌敬

原案 富永昌敬

撮影 月永雄太

音楽 ノーシーズ

照明 月永雄太

出演 杉山彦々

尾本貴史

冴嶋園子

安彦麻理絵

大塚風子

木村文

富永昌敬

笠木泉

大久保ニュー Okubo New

大河原明子

「亀虫の兄弟」 & 「亀虫の性」

「亀虫の嫁」 & 「亀虫の性」 & 「台なし物語」

「亀虫の嫁」

「亀虫の妹」 & 「台なし物語」

「亀虫の性」

「台なし物語」

「台なし物語」

「台なし物語」